

「二人の娘」

ルカの福音書 8章40～56節

1

さて、イエスが帰って来られると、群衆は喜んで迎えた。みなイエスを待ちわびていたのである。すると見よ、ヤイロという人がやって来た。この人は会堂司であった。彼はイエスの足もとにひれ伏して、自分の家に来ていただきたいと懇願した。彼には十二歳ぐらいの一人娘がいて、死にかけていたのであった。それでイエスが出かけられると、群衆はイエスに押し迫って来た。そこに、十二年の間、長血をわずらい、医者たちに財産すべてを費やしたのに、だれにも治してもらえなかった女の人がいた。彼女はイエスのしろから近づいて、その衣の房に触れた。すると、ただちに出血が止まった。ルカ8:40-44

2

イエスは、「わたしにさわったのは、だれですか」と言われた。みな自分ではないと言ったので、ペテロは、「先生。大勢の人たちが、あなたを囲んで押し合っています」と言った。しかし、イエスは言われた。「だれかがわたしにさわりました。わたし自身、自分から力が出て行くのを感じました。」彼女は隠しきれないと知って、震えながら進み出て御前にひれ伏し、イエスにさわった理由と、ただちに癒やされた次第を、すべての民の前で話した。イエスは彼女に言われた。「娘よ、あなたの信仰があなたを救ったのです。安心して行きなさい。」

イエスがまだ話しておられるとき、会堂司の家から人が来て言った。「お嬢さんは亡くなりました。もう、先生を煩わすことはありません。」ルカ8:45-49

3

これを聞いて、イエスは答えられた。「恐れなくて、ただ信じなさい。そうすれば、娘は救われます。」イエスは家に着いたが、ペテロ、ヨハネ、ヤコブ、そしてその子の父と母のほかは、だれも一緒に入ることをお許しにならなかった。人々はみな、少女のために泣き悲しんでいた。しかし、イエスは言われた。「泣かなくてよい。死んだのではなく、眠っているのです。」人々は、少女が死んだことを知っていたので、イエスをあざ笑った。しかし、イエスは少女の手を取って叫ばれた。「子よ、起きなさい。」すると少女の霊が戻って、少女はただちに起き上がった。それでイエスは、その子に食べ物を与えるように命じられた。両親が驚いていると、イエスは、この出来事をだれにも話さないように命じられた。ルカ8:50-56

4

二人の娘の共通点(問題)

- 苦しみにあったことは私にとって幸せでした。それにより私はあなたのおきてを学びました。詩119:71
- 苦しみにあう前には私は迷い出ていました。しかし今はあなたのみことばを守ります。詩119:67
- 苦しみや問題は良い教師(神のしもべ)

5

あたりまえ 井村和清

こんなすばらしいことを、みんなはなぜよこばないのでしょうか
あたりまえであることを
お父さんがいる お母さんがいる
手が二本あって、足が二本ある 行きたいところへ自分で歩いてゆける
手をのばせばなんでもとれる 音がきこえて声がでる こんなしあわせはあるでしょうか
しかし、だれもそれをよこばない あたりまえだ、と笑ってすます
食事がたべられる 夜になるとちゃんと眠れ、そしてまた朝がくる
空気をむねいっばいにすえる 笑える、泣ける、叫ぶこともできる 走りまわられる
みんなあたりまえのこと こんなすばらしいことを、みんなは決してよこばない
そのありがたさを知っているのは、それを失くした人たちだけ
なぜでしょう あたりまえ
(内科医、がんのため32歳で死去)

6

二人の娘の共通点(問題)

- 12年間という期間
- 「これもまた過ぎ去る」
- 世と、世の欲は過ぎ去ります。しかし、神のみこころを行う者は永遠に生き続けます。 1ヨハネ 2:17
- 私たちの一時の軽い苦難は、それとは比べものにならないほど重い永遠の栄光を、私たちにもたらすのです。私たちは見えるものではなく、見えないものに目を留めます。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に続くからです。 2コリント4:17-18

7

二人の娘の共通点(問題)

- へりくだった信仰 マタイ15:27-28
- クリスマンの基本的な姿勢
- 礼拝の意味
- ひれ伏す、仕える
- 「いい礼拝」?
- つまづかないクリスマン?

8

二人の娘の共通点(解決)

- いやしはしるし ⇒
- いやしよりゆるし(関係)
- 「娘よ」
- 「父よ」という祈り
- 永遠のいのちとは、唯一のまことの神であるあなたと、あなたが遣わされたイエス・キリストを知ることです。 ヨハネ17:3 知る=関係

9

二人の娘の共通点(解決)

- ヤイロにとって娘は自分の命よりも大切な存在。
- 神にとって私たちはご自分の命よりも大切な存在。
- 神は実にそのひとり子をお与えになったほどに、、、ヨハネ3:16
- わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。 イザヤ43:4

10

二人の娘の共通点(解決)

- 赦される信仰から許す信仰(どうぞからどうぞの信仰)
- しかし、わたしが神の指によって悪霊どもを追い出しているのなら、もう神の国はあなたがたのところに来ているのです。 ルカ11:20
- 御国の中で生きる、天国行きより天国生き
- 信仰は自分のものであって自分のものではない。自分を神のものとする。
- 不信仰が人を殺した。信仰が人を生かす。

11

二人の娘の共通点(解決)

- あなたの信仰があなたを直した
- 安心して行きなさい。安心して生きる。神の国(支配)の中で。
- 問題の支配ではなく。
- 平安=神との関係の中に生きる。信仰、信頼
- 神(天)の国で生きている限り、宇宙は安全、安心なところ！ ロマ8:35-39、詩23

12